



[観客数] 520 [開始時間] 15:15 [終了時間] 16:29 [試合時間] 1:14 [主審] 渡邊 一史 [副審] 林 康彦

長野 GaRons



監督：北沢 健
 コーチ：
 通算ポイント：3
 通算：1勝2敗

ヴォレアス北海道



監督：エド クライン
 コーチ：佐藤 重芳
 通算ポイント：9
 通算：3勝0敗

0 ポイント 0	18	第1セット [0:23]	25	3 ポイント 3
	20	第2セット [0:22]	25	
	22	第3セット [0:23]	25	
		第4セット []		
		第5セット []		

[] 内はセット時間

() 内は交代選手

監督コメント

2017/18シーズン初ホームゲームの一戦。たくさんの皆様の声援を頂きましたが、終始、ヴォレアス北海道の高さ速さに圧倒された試合でした。
 1セット目は、選手に硬さが見えミスも連発しましたが2、3セット目は硬さもとれ、狙い通りのプレーもできました。
 明日は気持ちを切り替え臨みたいと思います。本日はたくさんの応援ありがとうございました。

18	渡邊 (青木)	松橋 ()	第1セット	家近 ()	古田 ()	25
	春日 ()	浅岡(一) ()		田城 ()	加藤 (山本)	
	藤井 ()	清水 ()		中村 ()	陳 ()	
夏目 リベロ 白石						
20	渡邊 (田中)	松橋 ()	第2セット	田城 ()	家近 ()	25
	春日 ()	浅岡(一) (岩井)		中村 (野坂)	古田 (山口)	
	藤井 ()	清水 ()		陳 ()	加藤 ()	
夏目 リベロ 白石						
22	渡邊 (田中)	松橋 ()	第3セット	家近 ()	古田 (山口)	25
	春日 ()	浅岡(一) (岩井)		田城 ()	加藤 (山本)	
	藤井 ()	清水 ()		中村 (野坂)	陳 ()	
夏目 リベロ 白石						
	()	()	第4セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
リベロ						
	()	()	第5セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
リベロ						

監督コメント

チームサーブ、ブロックがしっかり戦術通りに運べたので、1・2セット目、ブレイクポイントをしっかり取ることができました。今後も継続させたいです。
 3セット目は少しバタつきましたが、勝利できて満足です。

要約レポート

地元の高い声援を受けて、昨年以上の成績を目指す長野GaRonsと、今シーズンより参戦のヴォレアス北海道との一戦。会場には長野GaRonsを応援するサポーターが多数来場し、大会を盛り上げた。

第1セット、北海道はミドルブロッカー田城が、スパイクとブロックで立て続けにポイント。安定したレシーブから、多彩な攻撃を仕掛けてリードを広げる。一方長野GaRonsは、レフト藤井、センター渡邊のスパイクで必死に追い上げを図るも、北海道・古田のブロックなどでセットを先取る。

第2セット、北海道が家近のジャンピングサーブと陳のスパイクで序盤から長野GaRonsを突き放す。長野GaRonsは長いラリーを制してセンター清水がスパイクを決めると、会場は熱気に包まれ、粘り強いレシーブからレフト松橋が決めて追撃モード。しかし北海道はオポジット古田が、高さのあるスパイクを放って流れを渡さず、セットを連取した。

第3セット、長野GaRonsは、ウイングスパイカー藤井の豪快なスパイクがさく裂し、終盤まで互角の戦いを繰り広げるも、北海道は家近のバックアタックやセンター加藤のスパイクなどで振り切り、ストレート勝ちを収めた。



[観客数] 553 [開始時間] 14:45 [終了時間] 16:31 [試合時間] 1:46 [主審] 渡邊 一史 [副審] 林 康彦

長野 GaRons



監督：北沢 健
 コーチ：
 通算ポイント：3
 通算：1勝3敗

1 ポイント 0	26	第1セット [0:25]	24	3 ポイント 3
	21	第2セット [0:25]	25	
	19	第3セット [0:24]	25	
	20	第4セット [0:23]	25	
		第5セット []		

千葉ゼルバ



監督：古家 康隆
 コーチ：上田 日登
 通算ポイント：8
 通算：3勝1敗

[] 内はセット時間
 () 内は交代選手

監督コメント
<p>ホームゲームでたくさんの応援の中、勝利することができず、とても悔しいです。</p> <p>千葉ゼルバのエースに対する対応が後手後手に回ってしまい、ラリーを制することができず、思い通りのゲーム展開ができませんでした。今回課題がはっきり見えたので、調整して次回に挑みたいと思います。</p> <p>たくさんの応援ありがとうございました。</p>

26	渡邊 ()	松橋 ()	第1セット	大町 (齋藤)	藤原 ()	24
	春日 ()	浅岡(一) (岩井)		浅野 ()	大井手 ()	
	藤井 ()	清水 ()		中野 ()	荒木 (吉岡)	
夏目 リベロ 市川						
21	渡邊 ()	松橋 ()	第2セット	藤原 ()	大町 ()	25
	春日 (岩井)	浅岡(一) (北沢)		大井手 (齋藤)	荒木 (吉岡)	
	藤井 ()	清水 ()		浅野 ()	中野 ()	
夏目 リベロ 市川						
19	渡邊 (田中)	松橋 ()	第3セット	大井手 (齋藤)	藤原 ()	25
	春日 ()	浅岡(一) (岩井)		浅野 ()	荒木 ()	
	藤井 ()	清水 ()		中野 ()	大町 ()	
(浅岡(真)) リベロ 市川						
20	渡邊 ()	松橋 ()	第4セット	藤原 ()	大町 ()	25
	春日 ()	浅岡(一) (岩井)		大井手 (齋藤)	荒木 ()	
	藤井 ()	清水 ()		浅野 ()	中野 ()	
夏目 リベロ 市川						
	()	()	第5セット	()	()	
	()	()		()	()	
	()	()		()	()	
リベロ						

監督コメント
<p>2日間、須坂の皆様、応援ありがとうございました。</p> <p>選手の皆が一致団結し、全ての流れがうまくいく魔法がかかったかのような試合展開となりました。</p> <p>このまま好調を維持し、次戦に臨みたいと思います。</p>

要約レポート

地元での初勝利を挙げたい長野GaRonsと、勝ち星を重ね上位に食い込んでいきたい千葉ゼルバとの一戦。

第1セット、序盤から一進一退の展開でゲームが進んだが、中盤に長野GaRonsが清水・藤井の連続ブロックなどで6連続得点し一度は抜け出す。しかし千葉もすぐに追いつき終盤もつれた展開になるが、長野GaRonsが逃げ切りこのセットを奪取。

第2セットに入ると、千葉が粘り強いブロック・レシーブから得点を重ね、終始リードを保ちながら試合を展開。長野GaRonsを突き放し、セットカウントを1-1とする。

第3セット、出だしは1セット目と同じ展開で、序盤長野GaRonsが6連続得点などで抜け出す。千葉は慌てず徐々に差を縮め、中盤で逆転するとそのまま長野GaRonsを振り切ってこのセットを奪う。

第4セット、序盤は互角の展開で進んだが、中盤から千葉の粘り強い守りから、大町・浅野の両エースが確実にポイントを重ね長野GaRonsを振り切り、セットカウント3-1で勝利した。